

各位

会社名 荒川化学工業株式会社
 本社所在地 大阪市中央区平野町1丁目3番7号
 代表者名 取締役社長 末村 長弘
 (コード番号 4968 東証第一部、大証第一部)
 問合せ先 取締役経営企画室長 谷奥 勝三
 TEL (06) 6209-8500 (代表)

減損損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、下記のとおり減損損失を計上することといたしましたのでお知らせいたします。あわせて最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年7月30日に公表した平成22年3月期第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 減損損失の計上およびその内容

当社水島工場（岡山県倉敷市）の固定資産の一部について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、平成22年3月期第2四半期決算（連結・個別）において、減損損失360百万円を特別損失に計上いたします。なお、業績に与える影響につきましては、以下の業績予想の修正をご参照ください。

2. 平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正

（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	26,500	1,000	1,150	650	32円28銭
今回修正予想（B）	26,677	1,463	1,656	671	33円32銭
増減額（B-A）	177	463	506	21	—
増減率（%）	0.7	46.3	44.0	3.2	—
（ご参考）前期第2四半期実績 （平成21年3月期第2四半期）	33,875	1,420	1,555	1,103	54円80銭

3. 業績予想修正の理由

昨年から続く世界的な景気後退は下げ止まりつつあるものの、当社グループの主要顧客である製紙、印刷インキ、塗料および粘着・接着剤業界では需要の低迷が続いており、当社グループを取り巻く事業環境も依然として厳しい状況で推移しております。このような環境のもと、当社グループにおきましては、新規用途開発や全社的な経費削減などの一層のコスト削減による業績の回復に努

めております。

第2四半期連結累計期間におきましては、コスト削減の効果に加え、電子工業業界の一部での需要回復などにより、売上高、営業利益、経常利益とも、前回発表予想を上回る見込みとなりました。純利益につきましても、減損損失360百万円を特別損失に計上しておりますが、前回発表予想を上回る見込みとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、第2四半期の決算発表時（平成21年10月29日予定）にお知らせいたします。

（注）業績予想は本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上